



通学路の危険箇所を、繰り返し話しましょう

5月22日に猿ヶ京でトラックの自損事故がありました。6月25日には下新田で自動車の自損事故がありました。どちらも、本校児童の通学路であり、もし時間が重なっていたらと思うと怖くなります。どちらも地域の方は「危険な場所」として認識していて、実際に複数回、事故が起こっている場所だそうです。施設管理面での対応もしていますが、時間がかかります。

私たちにできることは、もう一度通学路の危険箇所を確認し、危ない場所を子どもたちに「どうすることで、自分の身を守れるか」を繰り返し伝えていくこと。「カーブで見通しが悪いところ」「坂や直線で、車のスピードが出やすいところ」「歩道や横断歩道がないところ」そして「野生動物が出やすいところ」も。改めて、確認とご指導をよろしくお願いいたします。 ※文章と写真は関係ありません



キャリア朝礼を実施しています

毎年11月に実施している学校評価のアンケートで、「将来の夢や希望について、家族で話し合っていると80%以上が答えている」の回答が低いこともあり、今年度から地域に関係する方をお呼びして、「キャリア朝礼」を6回予定しています。

初回は5月27日に町子育て健康課栄養士の木村裕子さんにお話していただきました。「大人はなぜ働くの？」仕事が楽しいから、人の役に立ちたいから、お金をもらいたいから？栄養士は給食センターや病院、介護施設の他にも食品メーカーなどでも働いています。役場の栄養士は妊婦さんや乳幼児の栄養指導から、小学生や大人の料理教室や栄養指導と、町の全世代を体の中から支える仕事です。忙しく、責任もありますが、感謝されるとよかったと思うそうです。町でも何度か、料理教室などのイベントを開いています。興味のある人は、ぜひ参加してみてください。



第2回は6月24日に林野庁赤谷森林ふれあいセンターの鈴木優也さんにお話していただきました。長野県出身で今年就職した鈴木さんは、新治と同じような豊かな自然の中で育ち、小さい頃は野山を駆け回って遊んでいたそうです。登山も好きで、山頂に着くことよりも、そこまでのいろいろな発見が大好きだそうです。幼い頃の小さな「好き」を膨らませて、自分の仕事にしたいと思い、森を管理する仕事に就いたそうです。最後に「ぜひ、みなさんも寄り道をしてみてください」と話してくれました。それでいろいろなことを広く深く感じ取ることができそうですね。



2学期も実施予定です。おうちでも、話題にしてもらえるとありがたいです。

学校評価システムの予定、重点をお知らせしました

6月21日に「令和6年度の学校評価システムについて」を配付しました。1年間の予定と羅針盤に沿った今年度の方策を示しました。今年の新治小学校では、どんなことに力を入れているのか確認していただき、11月の保護者・児童アンケートではその様子や効果をお知らせください。ご協力をよろしくお願いいたします。

民生委員の学校訪問で、授業参観をしていただきました

6月20日に新治地区の民生委員児童委員協議会の学校訪問がありました。新治小学校の今年度の教育活動の取組について説明したあと、委員さんからは獣害対応についてや地域でのあいさつについて、ご意見をいただきました。多くの委員の方々に参加していただき、大変有意義な訪問となりました。ご協力、ありがとうございました。

今年度は新しい取組として、会議の前に希望する方に授業参観をしていただきました。「今の学校は広くてきれいなんだね」「2年生からタブレットをどんどん使ってるんですね」「1年生の元気な校歌を聴いて、涙が出そうになったよ」なんて感想から、「昔はもっといっぱい子どもがいたなあ」「川でよく遊んだな、そういえば湯宿にあったプールは冷たかったなあ」なんて昔話まで。

〈1年音楽の授業〉

一緒に校舎を回らせていただき、参観したみなさんの優しい笑顔に「よかった」と思いました。2学期以降の授業参観日は、保護者だけでなく地域の方にも学校だよりでご案内したいと思えます。ぜひ、ご来校いただき、今の小学校の様子を知っていただき、懐かしい昔の様子を思い出していただけたらと思います。それが学校と地域をつなぐ1本の糸になるのではないかと…。



PTA活動へのご参加、ありがとうございます

PTA本部の会議で、PTA活動への協力依頼、会議への参加希望を募って、裾野を広げていきましょうという意見が出て、今年度は新たな取組を始めました。

まず、PTA本部で行っている「河川の草刈り」への協力をお願いしたところ、3名の方が参加してくださいました。そのため短時間で作業が終わり、草集めまでできました。この活動で県からの補助金をいただいて、PTA活動費として役立てています。また、環境整備委員会の活動として花植えの協力をお願いしたところ、1名のボランティアを含めて、6名の方が参加してくださいました。暑い中でしたが、苗を等間隔に置いたり児童の補助をしてくれたりして、短時間で作業を終了することができました。そして、保護者対象の講習会等も、希望する方が参加できるように、tetoruで紹介してもらいました。今回は1名の参加希望がありました。

今後も、同様の通知が届くと思いますが、できる範囲でのご協力・ご参加をお願いします。

アメリカから、体験入学で2名の児童と一緒に学んでいます

6月17日から1学期の終わりまでの約1ヶ月間、5年生の林ジェイデンさん、3年生の林ジャクソンさんの兄弟が、体験入学と一緒に勉強しています。アメリカ合衆国のフロリダにあるマイアミ補習校に土曜日に通って、日系の友達と学習している2人は、夏休みを利用してお母さんが育った新治に帰ってきて、新治小学校に毎日通っています。夏休みなのに…えらい！！

2人にとってよい経験でしょうが、それ以上に一緒に学校生活を送れる新治小学校の子どもたちにとってとてもよい機会です。ぜひ、交流を深め、お互いのよさや違いを感じ取ってもらえるといいですね。それぞれの国にも、それぞれの子どもたちにも、よさがありますからね。



〈ちょっとフレイク〉

地域のイベントを盛り上げている地元の小学生がいました。山本一太知事が利根沼田の未来を語っているんですけどね…。